平成25年度 実施計画・事務事業評価(事後評価)シート

実施計画

•												
ſ	部等名	教育部		課等名	生涯学	習課	記入者	名 拼	「橋 」	京奈美	内線	804
ſ	事務事業名	青少年教育者	艺実事業			事業期間	平成		年度	~ 平	·成	年度
	総合計画上の 位置付け	基本方針	基本方針 歴史と文化の薫りが暮らしを彩る教育と住民自治のまちづくり									
		施策	社会教育	社会教育の充実								
		細 施 策	青少年教育の充実									
	根拠法令・条	例、関連計	画等									
予算細々目名						会	計款	項	目	細目		
		出水ふ		01	10	06	01	013				

2 事務事業の目的(何のためにするのですか)

- ①異年齢での集団生活体験を通し、自己受容と自己理解を基礎にし、身辺的な自立、協調性、感謝の気持ちを育むと共に、知的・道徳的・身体的判断ができる力を育む。
- ②日常の生活活動(掃除・洗濯・料理・整理整頓)を子ども達が集団で自分達で協力しながら行う体験を通じて、自律や感謝の気持ちといった内面(心)を育む。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の 事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
市内の小学3年生~中学3年 生を対象に参加者を募集 し、子ども達自身で掃除、 洗濯、料理等の日常生活を 送りながら通学し、休日に は体験活動を実施する。 第1回5/23(水)~26(土) 第2回6/16(土)~23(土) 第3回7/11(水)~14(土) 第4回10/17(水)~20(土) 第5回12/1(土)~8(土)	事業概要はH24年度と同様。 (場所:たかおの交流館) 第1回5/25(土)~6/1(土) 第2回6/29(土)~7/6(土) 第3回10/9(水)~12(土) 第4回11/30(土)~12/7(土)	短期(3泊4日)日程を1回、 長期(7泊8日)日程を3回実 施予定。	短期(3泊4日)日程を1回、 長期(7泊8日)日程を3回実 施予定。

4 事務事業の対象・手段・意図

対象(誰・何に対して行う事業ですか)	手段(対象に対してどのような活動を行うのですか)
	子ども達自身で掃除、洗濯、料理等の日常生活を送りながら通学し、 休日には体験活動を実施する。(職員はその際の指導等に従事す る。)
意図(活動により対象をどのような状)	態にしたいのですか)

多くの感動体験を通して、心豊かでたくましく、生きぬく力を備えた青少年を育てる。

事務事業評価(事後評価) 1 指標の推移

区分	}	指	標	名	単位	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標	年度	と終目標 目標値
期	D	事	業実施回	数	回	5	4	4	4		
坮	2										
成果	\bigcirc	į	参加人数		人	132	128	128	128		
指	2							-			

2	<i>]</i>	/曲

L	际											
		Ж	活動指	票・・・事業内容を示す数値	直(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)							
_					目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)							
2		評		<i>価</i>								
7		万			句上させる余地はないですか							
			ない	理由								
	有		ある	参加者にとってより魅力に	的かつ効果的なプログラムにし、新規参加者を増加させる余地はある。							
	効性	J.	廃止・休	止した場合の影響はあり	りますか							
	土		ある	理由								
				・ 書小年健仝育成の機会が)	減少し、自律性・協調性のある青少年の育成が難しくなる。							
			ない									
ſ			成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか									
ı		(成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)										
ı			ない	理由								
ı			ある	事業実施にあたり、本事業の趣旨に賛同し無償で協力していただけるボランティアを広く 募り、スタッフとして活用することができればコスト削減の余地があると考えられる。								
ı												
	効		, ,,,,		はないですか (市以外の取組含む)							
ı	率		ない	理由								
	性											
		Ī	市と受益	者との負担割合は妥当ですか(受益者負担がある場合に記入してください)								
ı			はい	理由								
				参加者から徴収する参加費は、食事代やクリーニング代の一部(8割程度)であり、負担割合としては妥当であると思われる。								
ł		亻	他の市町村では実施している事業ですか(県内の他市の状況等を具体的に記入してください)									
ı	そ		_ , ,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,								
	(I) Ish	県P	内でも同	団様の事業が多数実施されている。								
I	他 保内でも回体の事業が多数美施されている。											
3		今	後の方	向性、改善案等((一次評価)							
	,	今後	その方向性	生(総合評価)	方向性の理由、改善案等							
		□ :	拡大	■ 現行のまま継続								
			青少年の健全育成を図るため、今後さらに広く趣旨に賛同いただける地									
] 改善して継続 域ボランティア等を募集し、継続する。 □ 廃止・休止 □ 廃止・休止 □ 対対 対対 対対 対対 対対 対対 対対 対									
↓ 4		<u></u>	後の方	向性、改善案等(」 (二次評価)							
Ī	,			生(総合評価)	方向性の理由、改善案等							
ľ					7717E (SE)							
				□ 現行のまま継続	担当課だけの実施体制では限界があるので、他課等からの支援体制を検討するなど、要望に応えられるよう開催回数の増加を検討する。							
			改善して 統合・統									
Ţ												
5					最終評価)							
ŀ	-	宁 俊	の方向作	生(総合評価)	方向性の理由、改善案等							
ı			拡大	□ 現行のまま継続	ボランティア、PTA、NPO及びふるさと学寮の体験者等に協力を依							
ı			改善して		頼し、開催回数の増加を検討する。							
I		□統合・縮小□廃止・休止□ベルルには、アルルルには、アルルル・ベルアン。										